

# ブラケット 概要

-8シリーズ(溝幅10mm)アルミフレーム用-

アルミフレーム専用サイト ▶ [ミスミ アルミフレーム](#)

簡単検索! 技術情報や使用例が多数掲載!  
<https://jp.misumi-ec.com/special/alumiframe/>

## ■アルミフレームの接続方法は以下の二種類に大別されます。

ブラケット接続		アルミフレーム溝内にナットを入れ、ボルトで固定するタイプの接続方法です。フレームへの追加工が不要のため、安価かつ任意の位置に取り付けられます。
ジョイント接続		フレーム側面に穴の追加工を行い、専用のジョイントを用いて接続する方法です。ブラケットを使用しない場合コーナー部がすつきりし、干渉を避けたい方にお薦めです。 *ブラインドジョイント接続の具体的な内容についてはP703をご参照ください。

## ■ブラケットのご案内

- 1列溝用: 組付時の作業性を高める商品や各種表面処理を施した商品を扱っております。  
代表型式以外にも様々なタイプがございますので、下記表で各商品の大まかな特長をご確認の上、商品ページにて詳細仕様をご確認ください。 [P687～P692](#)

### 突起付ブラケット

取付面に回り止め用の突起が付いております。オーソドックスな「HBLFSN8」のほか、付加機能を備えた商品がございます。

商品名	突起付反転ブラケット	片リブブラケット	片側突起付ブラケット	ナット止ブラケット	カバー付ブラケット	片面長穴ブラケット
製品写真						
材質	ADC12	ADC12	ADC12	ADC12	ADC12	ADC12
特長	取付面に突起が付いており、取付時の位置決めが容易です。最もオーソドックスなタイプです。	リブ(側面)が片側のみで六角レンチを回しやすいタイプです。	突起が片側のみに付いており、フレーム/プレートの接続が可能です。	長い突起がナット止となり、ナット位置の微調整が不要なタイプです。	防塵用のカバーを装着したタイプです。内部に埃が溜まらず衛生面で優れます。	片面が長穴となったタイプです。座金組込みボルト使用時もボルト頭が干渉しません。
代表型式	HBLFSN8	HBLFSL8	HBLFSN8 HBLFSNE8	HBLFSR8	HBLFSNT8	HBLFSH8
ページ数	<a href="#">P687</a>	<a href="#">P687</a>	<a href="#">P688</a>	<a href="#">P688</a>	<a href="#">P688</a>	<a href="#">P689</a>

### 押出型ブラケット

表面にアルマイト処理を施しております。オーソドックスな「NBLTS8/HBLTS8」のほか、付加機能を備えた商品がございます。

商品名	厚型ブラケット	偏芯ブラケット	不等辺ブラケット	厚型ブラケット	異種サイズフレーム接続ブラケット
製品写真					
材質	・A6063S-T5 ・A6N01SS-T5	A6N01SS-T5	A6N01SS-T5	A6N01SS-T5	A6N01SS-T5
特長	アルミフレームと同じ材質でアルマイト処理を施したタイプです。フレームとの外観を統一しやすい際に有効です。	穴位置が偏芯しており、側面にプレートを付ける際、3mm/5mm厚のプレートをフレーム面と合わせて取付可能です。	縦・横の長さが不等辺のタイプです。狭い場所への取り付け時に有効です。	1面に取付穴が2個のタイプです。4本のボルトを使用するためフレームをより強固に接続可能です。	取付穴が互い違いのタイプです。40角と30角のフレームを接続可能なタイプです。
代表型式	・NBLTS8 (A6063S-T5) ・HBLTS8 (A6N01SS-T5)	HBLTH8	HBLTF8	HBLTSW8	HBLTS8-6L HBLTS8-6R
ページ数	<a href="#">P690</a>	<a href="#">P690</a>	<a href="#">P691</a>	<a href="#">P692</a>	<a href="#">P692</a>

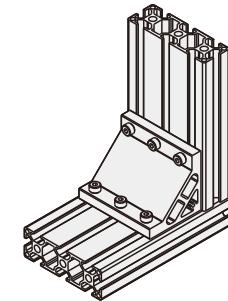
(\*) NBL□□シリーズ(A6063S-T5材)には側面・ボルト穴内にアルマイト処理がされていません。

・複数列溝用: 2～4列溝のフレームを1個のブラケットで締結可能です。

商品ページにて詳細仕様をご確認ください。 [P693～P695](#)

商品名	2列溝用 突起付ブラケット	2列溝用 押出型ブラケット	3列溝用 押出型ブラケット	4列溝用 押出型ブラケット
製品写真				
材質	ADC12	・A6063S-T5 ・A6N01SS-T5	A6063S-T5	・A6063S-T5 ・A6N01SS-T5
代表型式	HBLFSD8	・NBLTD8 (A6063S-T5) ・HBLTD8 (A6N01SS-T5)	・NBLUT8 (A6063S-T5) ・HBLUT8 (A6N01SS-T5)	NBLUQ8 (A6063S-T5) HBLUQB (A6N01SS-T5)
ページ数	<a href="#">P693</a>	<a href="#">P694</a>	<a href="#">P695</a>	<a href="#">P695</a>

(\*) NBL□□シリーズ(A6063S-T5材)には側面・ボルト穴内にアルマイト処理がされていません。



・特殊形状: 特殊な機能・形状を備えた商品も取り揃えております。商品ページにて詳細仕様をご確認ください。 [P696～P700](#)

商品名	後入れ簡単ブラケット	薄型ブラケット	角度付きブラケット	フリーアングルブラケット
製品写真				
特長	付属ボルトを1本締付けるだけで2本のフレームを接続できます。	薄くコンパクトなタイプです。取付部分の省スペース化に有効です。	45°、135°の角度がついたタイプです。45°カットフレームの締結が可能です。	フレーム接続時に任意の角度で接続可能です。
代表型式	HABL8	HBLSS8	HBL45TS8 HBL135TS8	HBLTC40
ページ数	<a href="#">P696</a>	<a href="#">P697</a>	<a href="#">P699</a>	<a href="#">P700</a>

## ■“ボルト&ナット”セットのご案内

ブラケットの型式末尾に追加コード(例: -SET)を付けると、ブラケットと一緒に適合ボルトとナットをセットでご注文できます。 詳細は商品ページ下部にある追加工「適用ボルトナットをセット」をご確認ください。

### 直角度

押出型ブラケットの直角度はJIS規格H4100 特殊級に基づき土1°の公差内で製造しております。  
直角度を重視される際は直角加工タイプをご覧ください。 [P690・691](#)

### ■ブラケット許容荷重の考え方



左図のようにフレームを2本立て、その間にフレームを渡し、その下に2個ブラケットをとりつけた時の1個あたりの許容荷重を表しております。

ここでいう許容荷重は、ブラケットの全ての取付穴をボルトで固定して荷重をかけた際、ブラケットがその位置を保持できる(破断/すべりが発生しない)荷重を表しております。

### ■ブラインドジョイント部品のご案内

通常のブラケットを使うと周辺との干渉が発生してしまう場合は、ブラインドジョイント接続をお勧めします。

下記表をご覧の上、商品ページにて詳細仕様をご確認ください。 [P701～708](#)

商品名	ブラインド ジョイント	タッピング ジョイント	スクリュー ジョイント	シングル ジョイント	センター ジョイント	先入れダブル ジョイント	後入れダブル ジョイント	パラレル ジョイント
製品写真								
取付図								
材質	S45C or SCS13	SWCH-18A	鉄orSUS304	SCS13	SUS316相当/SUS304	SCS13/SUS304相当	SCS13/SUS304	SCS13/SUS304
特長	追加工無して溝内にブラケットが隠せます。	・タップ穴の追加工が不要です。 ・最も安価なブラインドジョイントです。	プレート付きで確実かつ安価に接続できます。	追加工D穴がフルマット面まで貫通しないため、特に美観に優れたブラインドジョイントです。	幅広い種類のアルミフレームにおいて、フレームの延長、フレームへの取付などさまざまな用途で使用できるブラインドジョイントです。	2箇所から安定した継続ができます。	フレームを横並べでの接続ができます。	フレームを横並べでの接続ができます。
代表型式	HBLBS	HTJ	HCJ	HSJ	HMJ	HDJSN	HPJN	HLJ
ページ数	<a href="#">P702</a>	<a href="#">P704</a>	<a href="#">P704</a>	<a href="#">P705</a>	<a href="#">P706</a>	<a href="#">P707</a>	<a href="#">P708</a>	<a href="#">P708</a>